伯剌西爾時報

發行所 伯剌西爾時報社
電話 七・四六七〇
社長 黒石清作
Director M Sameshima
購讀料 一ケ年 六十軒 半ケ年 三十軒
廣告は御照會次第御返信

珈琲	
サントス四級 十キロ	ノミナル
リオ七級 十キロ	一二、二〇〇

爲替	
對日	四、六六五
郷里送金	五、八六〇
對米	一九、七七〇
對英	八〇、〇五〇

A formação do novo gabinete

近衛新内閣陣容成る
今日中に親任式御擧行

【東京二十二日】組閣第五日目の廿一日に至り、閣僚の顔觸れが愈々表面に現れて來た、午前十時十分第一の電話で荻窪の近衛公の私邸に現はれたのは滿洲國大使館の自動車で滿洲國政府の制服を着た星野氏だ 無任所大臣兼企劃院總裁就任の交渉を受けたに對し、"自分は滿洲國官吏の現職にあるから即答し兼ねる"とて同三十五分辭去、同十一時二十五分第二の電話で姿を現はしたのは黒紋付に絽の羽織を着た河田烈氏だ、會談二十五分にして辭去したが、門前に待ち構へた記者團に對し"大藏大臣の交渉を受けた"とあつさり答へた、同日午後七時三十分安井英二氏、ついで八時五十五分橋田邦彦氏が姿を現し、九時三十五分辭去した、かくして組閣工作は益々活潑さを加へ廿二日を迎へた

藏相は河田氏に決定
内相に安井氏、商相に小林氏

【東京廿二日】近衛公の組閣工作は順調に進捗し二十二日午後七時組閣を完了した、新内閣の顔觸れは左の通り

總理大臣 公爵 近衛文麿
外務大臣 兼任 拓務大臣 松岡洋右
内務大臣 兼任 厚生大臣 元文相 安井英二
大藏大臣 東亞海運社長 河田烈
陸軍大臣 陸軍中將 東條英機
海軍大臣 海軍中將 吉田善吾
司法大臣 代議士 風見章
文部大臣 第一高等學校長 橋田邦彦
商工大臣 東電社長 小林一三
鐵道大臣 兼任 遞信大臣 大阪商船社長 村田省藏
無任所大臣 兼任 企劃院總裁 滿洲國總務長官 星野直樹
農林大臣 元農林次官 石黒忠篤
法制局長官 前商工次官 村瀬直養
内閣書記官長 長野縣知事 富田健治
(號外再錄)

新閣僚の略歴

星野直樹氏 これまでの企劃院總裁は閣議で說明する權限しかなかつたのを、物動計畫を中心とする新政治體制完遂とは緊密不可分の關係にあるので無任所大臣兼任となつたのである、此の重責を擔つて無任所相として登場した星野氏は滿洲國の立役者、總務長官として財政々策に非常な役割を演じた人、氏は大正六年帝大政治科卒業の本年四十九才の働き盛り

風見章氏 司法大臣の風見氏は早大出身で、前近衛内閣の書記官長として新政治體制運動の中心となつて働いた人である

橋田邦彦氏 文部大臣の橋田氏は明治十五年生の本年五十九才、帝大醫學部卒業後、獨逸、オーストリア、フランスへ留學し、現在第一高等學校長在職中の人

安井英二氏 内務厚生兼任の安井氏は本年五十一才大正五年帝大の法科を出て内務畑に入り、岡山縣知事、大阪府知事を經て近衛内閣の文相として入閣した人

河田烈氏 大藏大臣に親任された河田氏は兵庫縣の出身本年五十八才、明治四十一年帝大政治科卒業後大藏省に入り、豫算で苦勞した人、非常時國防豫算の編成前に實行には適役とされ、財界方面では評判が良い、氏は昭和九年岡田内閣の時、書記官長を又、故井上藏相の時に次官をした經驗あり、昨年出來た國策會社東亞海運の社長として今日に至つてゐる

近衛内閣正式に成立
二十二日午後九時親任式擧行さる

【東京二十二日同盟】組閣を完了した近衛文麿公は廿二日午後七時宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰せ付けられ、謹んで大命拜受の旨を奏上、恭しく閣員名簿を奉呈 陛下にはこれを嘉納あらせられて同時に親任式を執り行はせられる旨仰せ出された、仍て近衛首相以下各閣僚は打揃つて參内 天皇陛下には午後八時鳳凰の間に出御あらせられ、留任閣僚たる吉田海相侍立の上首相親任式を行はせられ、近衛公に對し内閣總理大臣竝に農林大臣に親任の勅語を賜ひ吉田海相より官記を授け、かくて 陛下には一旦入御あらせられ同九時再び鳳凰の間へ出御、近衛新首相侍立の上、各閣僚の親任式を擧行、留任閣僚の辭表を却下され、こゝに第二次近衛内閣は成立した

既成政黨に無言の壓力
新政治體制確立に 近衛公の決意端的に聲明
風見氏の法相就任

【東京廿二日同盟】風見章氏の法相と安井英二氏の内相とは豫て近衛公が胸中深く秘めてゐた新政治體制確立のための政府陣營の中核であつて、全く近衛公獨自の考へに基くものである、各大臣と結ぶ新體制運動の中核として司法大臣とするか書記官長または無任所相として閣議に列席せしめるかの三つの案を出して、廿一日公と風見氏とが協議の結果、法相に就任することに落着したもので、既成政黨が未だ全部解黨せず民政黨の一部を中心に執拗な解黨反對の勢力が結成されんとする氣運の仄めいてゐる今日、更に明年の衆議員總選擧を控へて選擧法を改正し、新政治體制確立の前提としての對政黨工作を取行する建前より風見章氏の就任を見たもので、同氏の振當てを見たゞけで既成政黨陣營に無言の彈壓を加へたものと見られる、近衛首相の第一聲と相俟つて新政治體制確立に對する近衛公の積極的決意を端的に現したものとして注目される

小林一三氏 商相就任を受諾

【東京廿二日同盟】小林一三氏は廿二日午後五時四十五分羽田飛行場着、霞山會館に於て近衛公と會見、商相就任を正式に受諾し、同六時四十分辭去した

自分の今日あるは故中橋さんのお蔭だ
村田省藏氏護國寺へ墓參り

【東京廿二日同盟】二十二日朝村田省藏氏は商船社員の出迎へを受けてホームに降り立ち乗車口に待ち受けた社用專用のキヤデラツクに近づくと車の中にタツエ夫人が夫君を待ち受けてゐた、省線四ツ谷驛で夫人を降して立賣りの朝刊をしこたま買込んで、キヤデラツクは時速八十五キロ靑梅街道を疾驅し、九時半組閣本部の玄關へ滑り込んで玄關先のカメラ陣の包圍の中で 近衛さんとの話が濟んだら先づ中橋德五郎さんのお墓參りだ、今日あるのは中橋さんのお蔭だからさ と感慨を洩らす、一橋を出て大阪商船に入り中橋德五郎氏の薫陶を受け、海運界で育てあげられた氏は今日の喜びを眞先に音羽護國寺の中橋德五郎氏の墓前に告げ、その足で麹町の故人の未亡人エツさん(七十三)を訪ねて挨拶をしやうと云ふのだ

組閣工作廿一日夜大體終了

【東京廿二日同盟】近衛公の組閣工作は廿一日夜を以つて大體を終つたが、商相候補たる小林一三氏、農相候補たる石黒忠篤氏の正式回答が遲れて居り、兩氏共目下それぞ〻歸京の途に在り、小林氏は廿二日午後五時半頃羽田飛行場着、又石黒氏は廿三日朝門司着、福岡午後二時發の定期航空にて歸京の豫定であるが近衛公としては既に組閣工作を大體終つた以上今日中に親任式を擧げたい意嚮で、これがため廿二日午前十時稻田内閣書記官を招致し、これが手續き順序について打合せを行つたが、取り敢えず農相を首相兼攝とするか、或は官記傳達の形式を採るかについて、考究を進めてゐる

近衛公 記者團と一問一答

【東京廿二日同盟】近衛公は廿二日正午、記者團の文書を以つての質問に對し左の如く答へた

問 内閣書記官長及び法制局長官は新内閣の性格を決定する重要人事であるが、未だ決定せぬか
答 書記官長は富田健治氏に内定してゐる、法制局長官は未だ發表するに至らない
問 石黒氏の入京を待たず親任式を行ふか
答 石黒氏の歸京は未だハツキリしないので何とも言へないが、何れにしても本日中に宮中の御都合を伺ひ、親任式を奏請する

"司法權亂用は大嫌ひ"
風見章氏は語る
早稻田出身の野人法相

【東京廿二日同盟】事變當初近衛内閣の大番頭書記官長として腕のさえを見せた風見章氏が今度は異色の司法大臣として入閣した、部外出身の法相は政黨内閣の沒落以來始めてゞあり、然も野人で通る風見さんがその椅子に座つたのだから、新聞社の天幕村も一寸ビックリした、風見さんは早稻田の政治科を出ると新聞記者になり、操觚界に身を投じて長い間侃々諤々の論陣を張つたものだ、從郷里の茨城縣から選出されて議員さんとなり野人政治家の生活が始つたのだ、生一本の純情さで農村問題に明るく、政界では稀しい程の讀書家、早稻田時代には肝腎な學問をソッチ除けにして專ら語學の勉強をしたと謂はれ、フランス語は相當達者だ、座談がうまく何時間聞いても人を飽かせない、體制運動の大きな力として立役者を續けてゐるだけに、新内閣の推進力として又世間、風見ファンが多いだけに内閣に明るい一面を加へたものとして好評である

同夜近衛公邸を辭して品川區上大崎の自邸に歸つた野人風見さんに司法大臣としての抱負を聞く

自分は權力を使ふことは余り好かない、殊に司法權亂用は斷じて有るまじきことだ 司法權の最も正當なる行使こそが司法大臣に課せられた任務さ

とキッパリ自信の程を言ひ切り

僕の道樂は先づ讀書かね、然し本は讀めんよ 何しろ浪人野人だからね、頭は聽くなつたが體は丈夫になつたよ、先づウンとやるさ

と張り切つて語つた

吾等の校長が文部大臣だ
そりやほんとかい "兼任で居て貰ひたいな"
全一高生に惜まれる 橋田新文相の人柄

【東京二十二日同盟】二十二日一高の食堂では陸上競技戰に優勝して祝勝會の眞盛中、サイダ、と西瓜を圍んで喜びを語り合つてたが、我等の校長文部大臣となると聞いて忽ち總立ち「ほんとかく〱」と半信半疑の面持ちだつたが、それとばかり橋田さん萬歳と聲を搖がすばかり力強い歡聲を擧げ肩組み合せあな嬉しばし、と昔年らの祝勝唱歌に、校は歡喜の坩堝と化した、齊崎生徒主事は語る

陸上競技戰の眞最中に小使が橋田さん御電話ですと言つて來たので、組閣に關係あるのじやないかと思つて四時頃そつと校長室の前を通つて見ると校長は腕を組んで何かじつと考へ込んでゐられました、私の勘は當りましたな

寄宿寮委員長堀幅一君が

生徒達にとても評判が良く立派な校長です、まさか文相になられるとは思ひませんでした、そうすると校長は止められるわけですね、何とか兼任になれませんかね

と言へば一高生等は口を揃へて兼任にして呉れつて言つて是非話して下さいよと叫ぶ 橋田さんは幸福な人だ

新鐵遞相 村田氏
海運は軍艦と併行 鐵道は輸送第一主義
大阪商船支社で語る

【東京廿二日同盟】鐵相兼遞相就任を受諾した村田省藏氏は廿二日午前十一時大阪商船支社に於て左の如く語つた

すべては就任の上次官、局長などと良く相談した上やつて行きたい、海運を良くする爲には總ゆる努力を拂つて行かねばならぬ、大體物の價値と云ふものは價値のある所へ持つて行つて始めて價値があるので、此の意味から言つても海運は軍艦と平行して發達せねばならぬ、海運を軍艦と同じレベルまで擧げると云ふ事が自分の念願だ、電氣、航空など他の事は全然素人で良く判らないが、民間の聲を聞き、役所の人々とも相談してやる、鐵道の方も自分には全く判らぬが輸送第一と云ふ見地からやるべきだと思ふ、自分は以前から内鮮海底トンネルの實現を考へてゐたが、これは大陸政策確立の見地より是非とも必要なルートで、一鐵道省の仕事と云ふよりは國家の仕事と云ふべきだ、世界に例が無いからとか、技術的に不可能だとか云ふ前に兎に角研究を重ねて實現に努力せねばならない、やらうと思へば出來ない事は無いと思ふ

生糸相場
大阪前寄り三五三、六九二、五七一、六八八、東京前寄り三五三、五七四、六八八、六九三

農、商兩大臣決定し 近衛内閣完全成立

【東京廿二日同盟】近衛公の組閣工作は廿一日に至り急進展し同日、大藏大臣、内務兼厚生大臣、文部大臣、司法大臣、遞信兼鐵道、殘すは商工農林のみとなつたが、廿二日は東京電燈會長小林一三氏、產業組合中央會理事長石黒忠篤兩氏の着京を待つて、小林氏に商工大臣、石黒氏に農林大臣が決定、斯て組閣を完了宮中の御都合を伺つた上參内天皇陛下に拜謁仰せつけられ閣員名簿を捧呈、引き續き親任式を執り行はせらるべく、斯て近衛内閣は愼重なる組閣工作を終へて茲に成立する事となつた

經濟界は平靜 閣僚銓衡に安堵の色

【東京廿二日同盟】經濟關係閣僚の銓衡には深甚なる注意を拂つてゐたが、財界では河田藏相、小林商相、村田遞相、石黒農相、星野無任所相兼企畫院總裁の顔觸れ決定と共に經濟界に重大變化は來さないものとの感を抱き稍安心の態度を表明してゐる

小林氏入京

伊太利經濟使節團の隨員として出發、廿五日吉林丸で歸京の豫定だつた小林一三氏は招電に接し門司入港後直に空路福岡を出發、廿二日午後九時四十分羽田飛行場着、霞ヶ關の霞山會館に入り近衛公と會見した

石黒忠篤氏 新京發急ぎ東上

【新京廿一日同盟】廿二日より新京に開かれる日滿農政研究會に出席のため、廿一日新京に到着した石黒忠篤氏は、午後五時頃近衛公から電話で農相就任の交渉を受け、豫定を變更午後六時五十分新京發列車で急遽離京した同氏は出發前言葉少に左の如く語つた

今日午後五時頃東京から電話で農相就任の交渉があつたので午後六時五十分の汽車で發つ事にした、就任するかどうか、未だ極つてはゐない、途中で飛行機の便があればそれに乘換て出來るだけ早く歸京する積りだ

獨驚大活躍
英本土攻撃の前奏曲
軍事施設への猛爆續く
Devastadoras incursões sobre a Inglaterra.

【伯林廿二日同盟】獨政府の公報によれば、獨逸空軍は愈々英本土攻撃の前奏曲として日夜の別なく猛烈に空襲を開始し昨日一日のみにて英機二十二機を擊墜し英巡洋艦一隻及び驅逐艦二隻を擊沈した、獨逸軍司令部發表によれば、獨逸空軍は主として英本土南部より中部地方に亘る艦艇の航空根據地、軍港、石油貯藏所、軍需工場及び武裝商船多數を襲擊大損害を與へた

バルト三國 ソ聯へ正式編入

【紐育廿一日同盟】廿一日紐育に達したAP電によれば、リトアニア、ラトビア、エストニアのバルト三國議會は廿一日それぞれ滿場一致を以つてソ聯に正式編入を宣言した

獨軍 ウエッサン島占領

【伯林廿二日同盟】獨軍司令部發表

一、我軍は廿二日ノルマンヂー半島突端にあるウエッサン島に上陸これを占領した
一、我軍は廿二日イングランド南部及び中部を空襲、オルダショットの兵營、タンブリッヂ(ケント州)の飛行場、イーストボーンの軍需工場ボートランドの造船所などを爆擊炎上せしめた

伊太利空軍 ジブラルタル襲ふ

【羅馬廿二日同盟】イタリア軍司令部廿二日發表

一、伊空軍は惡天候を冒し、英領ジブラルタル軍港を空襲、港内の兵器廠其他軍事施設に猛爆を加へた
一、伊海軍は東地中海において敵潜水艦一隻を擊沈した

上海爲替
上海廿二日爲替は對英三片八十四の三十五、對米六弗三十二の五、軍票八十四円八の七割り八十一円八の一割ひ

あばれ大名 (講談上演 映畫化)
久我荘多郎 作 金森秀 畫

(百五十六) 旅路の卷 (鳩の足) 三ノ四

——この時

「ヤッ！」

充太郎が、ふと氣付いた。栃の木の、下に立つてゐる人の影

まるで、造りものか何かのやうに、動かずにヂッと、こちらの爭ひに目を付けてゐる武士の姿

「あれは——？」

と、膽をヒヤリとさせて、傍の平馬をかへり見た

「なに？」

見返つて、平馬も、ギョッとしてゐる

「何者か？」

「おッ」

この場の、緊張した殺氣の向きが變つた

一同は、手傷の浩齋には三分の氣を稱へ、七分の心力をその編笠の武士に向けた

怯みをみせまいとするのであらう。平馬が、額に青筋をうねらせて、ヅカヅカと進み出たかと思ふと

「うぬは何奴か？」

例の、粗暴の聲だ

すると

「拙者か——」

と、編笠が輕くゆらぐ

若い澄み切つた聲音である

その語尾の明るさは、まるで笑ひをふくんでゐるやうに聞かれた

「名乗れッ。編笠を取れッ」

「あまりお元氣なことだから つい見惚れてゐたのだが……」

武士の言葉は、平馬の喚きに答へたにしては、すこし見當がはづれてゐる

「老人ひとりを、血氣な人たちが取圍むなど、いさゝか大人氣ない氣もする」

「な、なにッ」

「それが、讃岐藩士の武士道といふものか」

「默れッ——取れ！ 冠りものを——」

「これか？」

手が動いて、編笠の紐を解きにかゝる

パッと、笠を拂つたその顔は……

「あ、あッ！」

平馬は、聲を筒拔かせる。

「大三郎！ 支倉大三郎だ——」

その、平馬らの驚愕に引換へて觀念してゐた浩齋が

「お、あなた樣は——」

と、歡喜の聲を擧げ、腰はずよろめいた

が、これは、由比周馬であつたのだ

大三郎と見違ふことは、當然すぎる瓜二つの周馬——。

お由良から、一切の秘事を漏れ聞かされた周馬だつたのだ。雨崎屋のこと、大三郎のこと

だが、それに讃岐高松藩が何故に關聯してゐるかといふことはお由良も知らなかつた

德兵衛が松平賴昭の最屓を受けてゐることはわかつてゐるが、それがどの程度のものかそこまで、深く知らぬお由良だし、まして、德兵衛が、海に生きる密貿易だとも氣が付かずにゐるのだ

たゞ、支倉大三郎——お由良には、その人があるばかりで、周馬の役儀の上からははだ模糊としてゐた。摑みどころの無い氣がするが、それでも、これで充分だつたのだ

周馬は、下津井港でお由良と別れて。それから、かれの消息は、プッツリと絶えたのであつたが——

いま、この佛相山のいたゞきに姿を見せたのには、理由がある

英・最後の外交策弄し
トルコ抱込に狂奔
兩國の腐れ縁尚絶たれず

【イースタンブール廿一日同盟】總額二千百万トルコリラに達する獨逸トルコ新通商協定は調印直前マルクの評價に關する意見の相違と機械部分品供給に關する獨逸側の難色の爲め不調に陷り停頓中で、最近著しく好轉を傳へられた獨逸、トルコ關係は再び離隔に逢着した模樣である、一方英國は對獨牽制の爲め目下必死にソ聯、トルコ抱込み工作中と見られ、その證左として確實なる筋では次の理由を擧げてゐる

一、最近トルコが行つてゐる全國的國防強化、軍用道路の建設は何れも英國の差金による

一、トルコ政府はソ聯との國境關係を背景に依然英國との同盟關係を積極的に持續するに決した模樣である

一、英國はトルコに對しスエズ運河が其の手中にあるを楯にとり、トルコを極力援助する事を再保障した

"何の相談もない"
日英ビルマルート封鎖協定成立に
ソ聯側は頗る不滿の態

【モスクワ廿日同盟】當地消息筋の洩らす處に依れば、今回成立を見た日英間のビルマルート封鎖問題に關し、露國政府筋では英國が斯る問題を解決すべき前には一應當國へも相談すべきである、我方として右交渉成立の報は信ぜられないと不滿の意を洩らしてゐると

重大使命終へ
チアノ外相歸國

【伯林廿一日同盟】ドイツ國會出席後　ヒットラー總統と重要會談を遂げたチアノ伊外相は廿一日午前零時ベルリン發列車でローマに向け歸還の途についた

陸鷲　臨河爆撃

【〇〇基地廿一日同盟】陸鷲部隊は引續き傅作儀軍を徹底的に覆滅すべく、廿一日午前、午後の二回に亘り敵第百一師司令部の所在地臨河一帶の軍事施設に適中彈を浴せると共に多數の人馬を斃め、これを撃破し、多大の損害を與へ全機無事基地に歸還した

日支國交に黎明來
圓滿妥決の日近し
南京の會議終幕に近づく

【南京廿二日同盟】日支國交調整に關する第六回日支會議は、廿二日午前十時十五分より南京國民政府會議室に於て開催、前回に引續き日支國交不動の新關係を規定せる基本事項、並に之に附隨する事項の條約案文を俎上に字句の修正、案文の整理等主として技術的審議を遂げた

目的は那邊に？
英艦隊印度へ向ふ

【倫敦廿日同盟】UP電の報ずる處によれば、現在迄大西洋に於て商船隊を警護せし多數の英國艦隊は昨夜印度方面へ向け出航した

マルタ島完全封鎖さる
ポポロ・デ・イタリア紙は報ず

【ミラノ廿日同盟】本日のポポロ・デ・イタリア紙のマルタ特電によれば、地中海の英領マルタ島は伊航空軍の屢々の襲撃により、完全に伊國軍の封鎖する處となつた

派遣軍將兵に告ぐ (4)
支那派遣軍總司令部發表

われ等は八紘一宇の眞義に徹し、以上の如き混亂から東洋を救ふため、自ら先づ道義を實踐し、その結果として日滿支三國の結合によ、東洋永久平和の基礎を確立し、以て大御心に應へ奉らねばならぬ

四、事變は如何に解決すべきか

八紘一宇の理想は萬邦協和への第一歩である、東洋を救つた後には世界を救はなければならない、しかして東亞再建即ち、東亞新秩序建設のためには、先づその基礎である日滿支三國の關係を道義的基礎の上に物心兩面に亘り調整結合せねばならぬ、これが今次事變の直接目的であり、日露戰爭、滿洲事變、及び今次事變はこれが歷史的努力の過程である、即ち、今次事變の本質は、消極的には、日滿支三國の安定確立に關する努力であり、積極的には東亞再建への發足である

日滿支三國關係の調整結合に關しては、既に國策として善隣友好、共同防共、經濟提携の三原則が提唱せられてゐる、即ち、三國は道義を以て一致の根源となし、國防及び經濟の協力を以て重しとなすものであつて、相互に國家民族の本領特質を尊重して相提携し互助親睦の好誼を厚くし隣邦相戒めて唯物赤化の侵襲を防ぎ、平等互惠の經濟を以て長短相補ひ、有無相通ずるの實を擧げ、以て東洋本來の道義文化を保全發展せしむべきであり、この關係は東亞再建の基礎であり、模範であらねばならぬ

日本は支那の統一強化を望むか、細分弱化を望むか

支那が眠れる獅子として睡獅子の威力を有してゐた時には列國の東洋侵略を遠慮させてゐたのであるが、日清戰爭の結果、眠れる獅子の醜體を世界に暴露したゝめ、歐米諸國の侵略を見たことは歷史の明示する所である

支那の獨立が脅威せられることは東洋の平和攪亂であり、日本への脅威である、從來やゝもすれば、支那を細分弱化してこれを操縱せんとするやうな考へを持つ者が絶無ではなかつたが、この考へは支那を侵略せんとする歐米諸國の模倣であつて斷じて聖戰の目的ではない

日本が支那の内部に火の如く起りつゝある支那統一の民族的要求實現に、如何なる協力をも惜まざる大決心を固めた時に、始めて日支善隣の結合は得られるものである

萬一日本人にして不當の所得を望み、或は外國に倣つて支那へを植民地の如く考へる者があつたなら、道義日本の本質に反するものであり、到底天に愧ぢざる信念を持つことは出來ない、聖戰の眞義は、道義による新秩序の建設にあることは炳乎たる大方針であるから、總ての施策もまた言行一致の誠意を以て臨まねばならない、歐米諸國の唯物的非道義的政策による舊秩序（資本主義的支配または階級鬪爭的革命）の清算是正を目的として起つた聖戰の眞義を、何等の末梢と懸値なしに現實において示すことを、我等の念願とし理想としなければ大御心に副ひ奉る所以ではない

滿洲建國の根本精神を想起せよ

日清、日露戰後、滿洲事變による幾多の尊い犧牲を以て生まれた滿洲帝國は、民族協和の新原理による道義國家である、先づ日本より進んで治外法權や附屬地行政權を還付して、滿洲國の健全なる發展強化に善隣としての道を盡したのは、内外齊しく知る所であらう、爾後の滿洲國は隆々たる發展を示し、世界動亂の渦中においても三千萬の民衆のみは戰禍を受けることなく、その居に安んじその業に樂しんでゐる、滿洲國が以前のやうな張軍閥の搾取下にあつたならば、恐らくは今頃はソ聯の一屬領となつて三千萬の良民は塗炭の苦しみを嘗め、或ひは第二の日露戰爭が滿洲野に展開されてゐたかも知れない

今度は青島で
無錢飲食に端發し
日本警官を毆打
米水兵の狂態依然たり

【青島廿一日同盟】廿一日夜米國水兵二名が市内市場三路カフエー青島で無錢飲食をなし逃走中山東路において支那人群集に取圍れ双方毆り合を初めたところへ、日本警官四名が急行これを取鎭め、派出所に連行せんとするや米國巡邏兵が暴力を以つてこれを阻止し群集並に日本警官に打撲傷を負はせた惡質暴行事件が發生した、目下日米關係當局立會ひ取調べ中であるが、米國側は巡邏隊員の暴行を故意に否認せんとする不誠意な態度に出て居り、殊に今回の事件は制服の日本官憲に對し暴力を以つて職務執行を妨害し、傷害まで與へたものであるだけ、事態を重大視し強硬な態度を以つて臨んでゐる

日本は南へ！
わが南進政策に呼應
南洋關係聯合會生る
今後積極的行動に出でん

【東京廿一日同盟】東亞自給經濟權確立の一翼たる、日本發展の積極化を圖るため、南洋關係有力團體の間では、大藏公望、下河邊建二、荻原彥三、平野英一郎の諸氏が發企人となり、豫てより南洋關係各團體を統合する南洋關係聯合會の結成準備を進めてゐたが、その創立總會が廿二日正午より日本橋クラブで開催され、規約案を協議決定、愈々近く創立總會を開催する運びとなつた、同會は我國民間の有力なる南洋關係團體の協調聯絡を圖り各加盟團體をして產業、經濟文化の各方面に對し、各々その特色を發揮し、我が南方發展に寄與せしめる事を以て目的とし、之を以て加盟團體相互の聯絡と政府並に他の官民經濟團體との聯絡等に當てる他必要な場合は對南方政策に關する建議、請願等をも行はんとするものである

スペイン政府
對英宣戰を布告？

【華府廿日同盟】確かなる外交消息通よりの情報によれば、この二十四時間以內にスペイン政府の外交は大異變を來すものと見られて居る、即ちフランコ將軍は今日迄嘗に獨伊兩國へ非常なる好意を示してゐるが、近日中に獨逸軍がスペインを橫斷しジブラルタル攻撃に出るため、スペインは已むを得ず英國に對し宣戰を布告するであらうと

フラッシュニュース

閑院宮殿下 宮中に參內

閑院參謀總長宮殿下には廿二日午前十時四十五分宮中に參內、所管事項について奏上同十一時廿五分御退出遊ばされた

泰國無任所大臣 コビット氏來朝

バンコックを十九日出發したハノイ經由復航第一便に泰國の無任所大臣兼郵電大臣ワンコビット氏が便乘してゐる、コビット氏は同國革命當時ピボゲン首相の片腕となつて活躍した人で、日泰航空條約締結に努力した人、氏は廿一日午後一時十分福岡着、同午後五時四十五分羽田着入京した

七月中旬貿易高

大藏省では七月中旬本邦海外貿易概算高について次の如く發表した

輸出一億一千八百六十四万五千円
輸入九千五百六十五万三千円
出超二千三百八万二千円
合計二億一千四百二十万八千円

青木一男氏歸京

駐支大使經濟顧問青木一男氏は近衛公の招電に依り歸朝の途についたが、氏は去る廿日午後五時四十分羽田空港着歸京した

南京で大相撲

相撲協會では南京で中支訪問大相撲を開催する事になつた出場力士二百五十名の由

滿國總務長官に 武部六藏氏就任

滿洲國總務長官星野直樹氏の後任として現企畫院次長武部六藏氏が就任に決定した

エビオス

讀め時報!!

バイアス灣の覆面將軍
古莊幹郎大將逝く

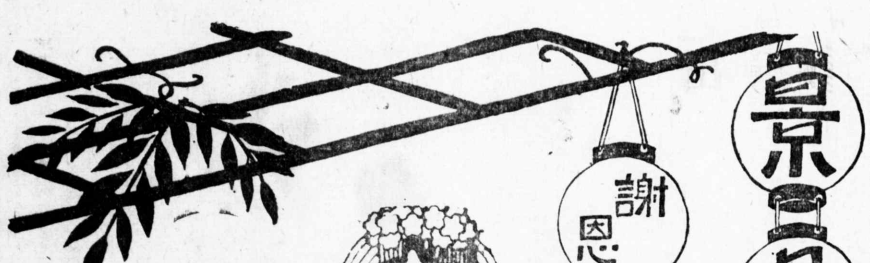
【東京二十二日發】軍事參議官古莊幹郎大將は十三日發病以來、自宅療養中の處廿一日病勢急に革まり午後八時十五分逝去された、享年五十九才

印刷は時報へ

產婆　倉本せい子
お產のことなら晝夜の別なく何時にても遠近を問はず往診致します
ジユーリア・ゴドイ・ラーモス
住宅　聖市トーマス・デ・リーマ街二六五　電話　二―六五二七

Dr. Alarico Franco Caiuby
ADVOGADO E
Tsuguo Kishimoto
TRADUTOR PUBLICO
Escritorio: R. José Bonifacio, 233
3.o and. salas 310/312 - Tel. 2-1137
C. P. 1124 São Paulo

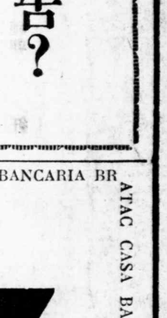
法律一般　翻譯
岸本 アラリコ 法律事務所
公證翻譯人　岸本次男
顧問　アラリコ・フランコ・カユビー
事務所　聖市ジョゼ・ボニフアシオ街二三三番　三階三一〇―三一二號室
郵函一一二四　電話二―一一三七



景品附　謝恩　特賣
CHUJOTO
中將湯
期間　來る八月一日より向ふ二ケ月間
▽御買求めの節は必ず手帳付と御指定下さい
▽賣値には變りは御座いません
六日分 十三日分 入　一函御買上毎に　美麗・な・手・帳・進・呈・
△各地有名藥店商店で御求め下さい

カーザ東山
CASA TOZAN, LIMITADA.
S. PAULO..............Rua Florencio de Abreu, 308-314-318-322
C. Postal, 528 Tels. 3-1141 3-1142 3-1143 3-1144
SANTOS.............. Praça Mauá, 25 C. P. 911 Tel. 2106
RIO DE JANEIRO Rua São Pedro, 63 C. Postal, 3342 Tel. 23-4031
LINS....................Av. Voluntario Rosalino Silva, 147 C. Postal, 11 Tel. 240
MARILIA............R. 9 de Julho, 1277 C. P. 74 Tel. 460
P. PRUDENTE Rua Tenente Nicolau Maffei, 36 C. Postal, 17 Tel. 300
PROMISSÃO.......Rua Julio Prestes, 1057 C. P. 16 Tel. 50
GUARANTAN....Estação Guarantan — N. O. B.
ALV. MACHADO Est. Alv. Machado — E.F.S.
東山銀行
CASA BANCARIA TOZAN, LTDA.
金預期定貨伯　年六分
Santos - S. Paulo - Lins - Marilia - P. Prudente

CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA
ブラタク銀行

日本特產野菜苗類


◆コンニヤク種芋	百瓦	二、〇〇〇
◆レンコン苗	全	二、〇〇〇
◆茗荷苗	一株	二、〇〇〇
◆フキ全	一株	二、〇〇〇
◆ウド全	全	三、〇〇〇
◆ワサビ全	全	一、〇〇〇
◆ミツバ全	全	一、〇〇〇
◆食用菊全	全	一、〇〇〇
◆日本セリ苗	一株	一、〇〇〇

時報商事部
地方取次所　リンス、マリリア、プ・プルデンテ　時報支社

決った！"我等の代表" として輪湖俊午郎氏を バ管聯日會より推薦

民選代表

去る十四日リンス市青年會館に於て開催されたバウル一領事館管下聯合日本人會總會の席上新會長安瀬盛次氏は「本會相談役輪湖俊午郎氏が日本に於る在伯同胞史編輯現地委員として當地の歴史調査報告を齎し歸國されるが、本會として序でと言つては誠に失禮だが、此の機會に海外代表會議に本會代表として出席して貰ひ度いと思ふが如何」と提案するや滿場一致をもつてこれに賛成し茲に民選代表として輪湖氏をバウル一管下から選出、本年十一月東京に開かれる海外代表者會議に出席される事となつた、右につき移民史編纂に多忙な輪湖氏を海興内の事務所に訪れると「何んだか知らんが民選だの代表だのと側の噂だが…自分はその場所にも居なかつたし……今旅から歸つたばかりで何も知らん、第一まだ安瀬君の方からナントも言つて來ないし――コジヤ話し様もないぢやないか」と例の彦左睨みでグツトやられたが、確かな所では九月宮崎代表と共にアルゼンチナ丸で會議に臨む由

駐日亞國公使館「大使館に昇格か」

アルゼンチン政府は日本との通商關係が頓に緊密を加へて來たのに鑑み、日本の公使館を大使館に昇格する事にし、目下開催中の上院分科會に提出した

社長入閣の報に "ドット擧つた歡聲"

大阪商船社長村田省藏氏は、今回の政變で、鐵道兼遞信大臣として入閣したとの確報を入手した本社は、聖市支店長の矢田氏へ逸早く祝詞を送つた處矢田氏は、信じられぬもの丶如く、電話を通じ誤報ではないかと、再三訊して來た、矢田氏今日は餘程どうかしてゐる、そは/\して落着けぬらしい、それでも本社記者が訪問したら包み切れぬ歡びで始終微笑を含んでゐた「今まで政變毎に有力視されてゐたので、この事あるも不思議はないさ」と感想を漏らした

コソ泥横行し 邦人の被害頻々!!!

最近聖市日本人街にコソ泥横行し各所に被害が起きてゐるが、去る土曜早朝コンデ街の日本人某洗濯屋へ黒人の泥公が押入り丁度居合はせた日本人が大聲で人を呼び件の泥公とにらみあひの形となつたが乾場から若者たちが馳け下りる音に一物も得ず逃げ去つた、更に同日矢張りコンデ街の豆腐屋へも侵入したといふし、タバチンゲーラ街の某邦人も先日黒人泥棒に眼鏡其の他を盜まれたさうな、お互に注意が肝要

ジヤカレイ

"わたしらも向上を"と 女子青年會誕生!!!

中央線ジヤカレイ驛在住邦人有志の奔走によりこのたび女子青年會が誕生し、去る一日ジヤカレイ青年會館において發會式を開いた、會員二十五名、裁縫に料理に体育、修養と大なる抱負の下に聖市"母の會"とも緊密なる連絡をとつて向上に努める由因みに初代役員さんは左の通り

會長山口文代、副會長岩本八千代、會計野元トシ子、修養部長堀籠茂子、裁縫部長佐藤春子、料理部長大畑順子、運動部長上野澄子、幹事谷正玉江、松村福子、村川八重子、老子國子の諸孃

見送人のために方法はないものか？

最近頓に歸國者が激增し、去る九日サントス出帆のブラジル丸には四百人余といふ歸國者數のレコードを作つた、この日サントス二十番ドックは、見送る人、見送られる人で雜踏を極め、悲喜交々の光景を呈した、この中から拾つた話 田舍から實姉の歸國を態々見送つて來た青年、船内でゆつくり別れをおしまんとサントスまで下りたが上船はおろかサンバシの下までも行けず、遙か鐵柵の外から、アツケない訣別の涙を流してゐた、これは何んとか、適當な手續がありさうに思はれるが、領事館では證明書を出さず、税關でも許可しない、商船でも如何んとも方法なしといふし、今の處上船は全く不可能とされてゐる、それを知らずに田舍から態々見送つて來て、この悲哀を味はふのは誠に氣の毒であつた、盡きぬ名殘をせめてサントス迄といふ人々に何とか方法はないものか？

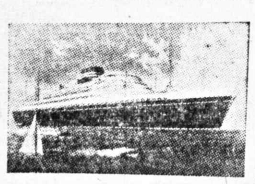
各宗派合同の下に落成式を兼ね慰靈祭 レヂストロ納骨堂無事に完成

かねて四國の後援を得て建設中であつたレヂストロ納骨堂は、この程工事も無事に完成し、來る二十八日午前十一時より落成式を兼ね、多年の宿望であつた慰靈祭を施行することゝなつた 右慰靈祭は在レヂストロ各宗派合同の下に行はれ、終つて午後一時より補習學校において納骨堂落成茶話會が開かれる

全國高工對抗陸上競技

第十七回全國高工對抗陸上競技大會は廿、廿一兩日に亘り甲子園南競技場で開催 明治專門七十八點、濱松高工、横濱高工、金澤高工、桐生高工の順で明治專門が優勝した

我等のぶらじる丸 殊勳正に甲！



汎米會議出席のぶらじる代表を乘せた商船ぶらじる丸は、その後快速ぶりを遺憾なく發揮して英領トリニダット島を經て、ハバナのキユーバ島はサンチヤゴへ無事寄港、會議出席の伯國代表を遲延させる事なく無事送り屆け、船足の上にもレコードを破つて凱歌を擧げた

石田・峯・島田・ "選ばれた三選手" 落成式に參加

競技場 バーロス

ノロ線アラサツーバ市に完成を見た聖州奥地隨一を誇るアデマール・デ・バーロス競技場の落成式は來月三日に催され、聖州陸上聯盟より三十名の優秀選手を送る事は既報の通りであるが、その内聯盟より選ばれた邦人選手は石田君（棒高跳）峯君（二百、四百米）島田君（高跳）の三君である

龍土會例會における 宮腰さんの "佛領印度支那談"

龍土會月例會は、去る廿日午後八時より、日本倶樂部に於て開催されたが、會員の外一般聽衆も押しかけ盛大を極めた。當夜は特に宮腰海興支店長の「佛領印度支那について」と題して、二時間半に亘る有益な講演があつた、同氏は一九二四年二月佛印調査に三

に於る佛國人は非常に受けが惡く、反面殆ど大多數は親日である、德川の鎖國がなかつたら、政治的にはたとへ佛國下にあつても、ハワイに於る日本人の如く、牢固として拔くべからざる勢力を有して居たであらうが、誠に殘念な次第である」と結んだ、今や佛印は歐洲戰亂の進展につれ愈々脚光を浴びて世界の舞台に現れて來た、殊に日本とは十六世紀の末葉から交通開け嘗ては日本村も存し、松本寺阿部仲麿等々因緣淺からぬものがあり、然も軍事的政治的にも重大意義を有すると云ふ佛印を識るには、最も好箇の講演として、聽衆に非常な感動を與へ、十時半盛大裡に閉會した

工業ニツポンが誇る "小型自動車の進出"

最近躍進日本の海外貿易は、著しい進展を示しつゝあるが就中、純國產車工業品の輸出は、世界の注視の的となつてゐる、中南米の主要都市には既に、純國產の自動車が米國製を尻目に、堂々疾走して遺憾なく國威を發揚してゐる 型は近代的スマートな小型で價格も低廉だといふので、非常に珍重されつゝあるが、伯國人間にも愛用される時代の來るのは、遠き將來ではあるまいとの其の筋の觀測である

"二千六百年"を惡用する男！

最近ノロ線ビリグイよりアラサツーバ方面を、靜岡縣廳より依頼を受け云々と稱し、三十四、五才、中肉中背の一見溫和な男が縣人宅を戸毎に訪問し、縣史編纂の資料を集めるために歩くのだと言ひ各所に於て「應援のために」といくばくかの金錢を受取つてゐる由、右について靜岡縣人會側では「現在縣人會が存在し、縣人間に關する種々なる事業連絡を計つてゐる折柄縣人會として縣人史編纂には其意志なく、縣廳よりも本會を通さず一個人にこれ程の大仕事を任す筈もなし……變に思つてゐます」と話してゐる

二千六百年記念事業と稱しこれを惡用する輩がないとも言へぬ、態度なり言辭に不審のある者にはよく前後をたゞす必要があるのではあるまいか

「激勵の書!!」母國名士より 感激する池田氏

皇紀二千六百年記念事業として「在伯鹿兒島縣人植民史」編纂に單身努力しつゝある池田氏のもとに、同縣出身先輩の左の各氏から激勵の親書及び題字が屆いた

元聯合艦隊司令長官 海軍大將 山本英輔閣下
前駐獨全權大使海軍大將 菱刈 隆閣下
大審院長法學博士 泉二新熊閣下
衆議院議員農學博士 東郷 實氏
工學博士 平川良彦氏
東京帝大名譽教授理學博士 今村明恒氏
露文學者 昇 曙夢氏
海軍中將 林田豊太郎閣下
改造社々長 山本實彦氏

其の他數十名から激勵の書面を受取り出來る限り、全力を

全國高商陸競大會

第九回全國高商陸上競技大會は廿、廿一日の兩日に亘り開催されたが各校得點左の如し 同志社九九點、横濱商專、和歌山高商、名古屋の順

第五回全國實業專門野球大會

第五回全國實業專門野球大會準決勝戰横濱高商對横濱商專、山口高商對西南學院の二試合は廿一日神宮球場で開催

横濱高商三—二横濱商專 西南學院二—一山口高商

で横濱高商、西南學院の勝となつた、兩校の決勝戰は廿二日擧行の筈

雜記帖

◈ 春秋の筆法でもあるまいが德川時代に鎖國令が出てゐなかつたら、今頃は佛印のスッタ・モンダもなく、日本は涼しい顔で居られたものになアと宮腰さん歎息を漏らしてゐる、クレオパトラの鼻が低かつたらなア……ほんに浮き世は儘ならぬて、

◈ 元聖報の社會部記者として活躍したことのある木村稜威雄君は、今度ノロ線リンス市の目抜の場所でバザールを開いたさうです、運動具その他洋品類も取揃へ精々御勉強だそうですからよろしく

◈ 獨逸の軍用降下傘兵シユメリングが落下傘部隊に志願兵として採用された――軍曹があるから早やく着陸するそうな

◈ 商船さんは一昨土曜親睦の意味で、サントスにピクついた 海風に身をなぶらせ乍ら矢田さん、大海を指さし、君あれあそこに商船のラインが見へるだらう とことごとく御滿悅！ 一同大いにビールの鯨飲をひいて――さて……

◈ ブライアブランカに於るカザード對ソルテイロ組野球試合は、九對二でカザード組凱歌を擧げ、矢田さん大した氣焔」日本までカツ飛べと打つたバツト、あたつたかどうか……

◈ 今年は冬を知らずに通せるかな、と思はれる程ポカ/\暖かい聖市附近へ昨日は小雨まじりの寒さが急に襲來……お影で郊外の百姓さん父霜の心配が一つ增えたといふ譯

◈ 新閣僚顔觸れの本社號外を見た拓務關係者、不思議そうに「拓務大臣が無いがどうした」と外務兼任を御存知ない

讀め「子供の國」！

讚すのだ―と感激にふるへてゐる

結婚

ブラジル朝日社の權藤式郎氏はこのたび高尾鹿太郎氏令孃美登里さんと婚約整ひ、來る二十七日午後七時より日本倶樂部において蛭田德彌氏夫妻媒酌の下に結婚披露の宴を張ると、パラベンス

◇ ◇

中央線スザノ驛モヂ產組出張所勤務の高松芳夫君は同驛在住長谷政五郎氏次女靜子孃と婚約整ひ、佐川義信氏の媒酌により一昨二十一日夜同驛田中興四郎氏宅において目出度く華燭の典を擧げた

○砂糖 以下六〇キロ入
極上 七一五 七二
上等 六八九 六九
○フエジヨン 六〇キロ
△新ムラチンニヨ
スペリオール 五〇 五一
エスペシヤル 五三 五三、五
ボン 四七 四八
レグラール 四四 四五
△コーレス 六〇キロ
ブ・グラード ノミナル
ロシンニヨ ノミナル
シユシピーニヨ 五五 五六
△ミリヨ 六〇キロ
アマレリンニヨ 一七〇 一七一
アマレロ 一六五 一六六
アマレロン 一六四 一六五
△アローズアグリア
アマレロン
エスペシアール 七〇 七三
スペリオール 六三 六四
ボン 五九 六〇
ブランコ
エスペシアール 六一、六二
スペリオール 五二 五三
ボン 四九 五〇
レグラール ノミナル
△カテテ
エスペシアール 四四 四五
スペリオール 四二 四三
ボン ノミナル
△メイオ 三九 四〇
△キレーラ 二〇、二〇、五
○セボーラ リオグランデ
ノミナル 六〇キロ
○マモナ キロ 三〇〇 三五〇
○バニヤ 南大河 一七七 一七八
二〇キロ 一七七 一七八
○豚（オザスコ相場）

蔬菜相場 七月廿二日 コチア產組調

安値 高値
トマテエスペシアル 三五 四〇
プリメーロ 二二 二四
セグンド 八 一二
レポーリヨ 三〇 三四
ピメントン 一〇 一三
ベージ 三〇 三五
エルビーリア 一八 二三
ポブリン 三〇 三五
ベビー 三〇 三五
人參 二百 一〇〇〇 一、五〇〇
バタタ 七 一三
なす 七 八
玉子 二 二、七〇〇

重要商品市況 七月二十日

買値 賣値
○バタタ 六〇キロ
アマレーラエスペシアール 六三、六四、
○スペリオール 三三 三四
○マンヂヨカ粉五〇瓩 三二、三三
アルフアフア キロ 四〇 四〇
○小麥粉一級 二三 二三

旭旅館 聖市コンデ・ド・ピニヤール街一七〇 電話二－一七八二 歸國、再渡航、乘船等諸手續迅速に取扱ひます 女中さん入用

ラヂオ 新古販賣 修繕。改良。組立 ルア・アニタ・ガリバルデー二一七番（元ハプラ社）（中原）

急募 一、裁縫見習生 二十才位迄の方 二名 一、子守さん 十三、四才位の方 一名 委細面談の上 鈴木洋裁所 聖市サンジヨアキン街四四

急募 青年二、三名入用 仕事簡易多少葡語を解する人 サントス市マレシヤル・ペーゴ・ジユニオール十八 遠木

市街の上品な"朝食" 美味しいカシンニア・デ・ガリンニア、エンパーダ、カマロン・レシエイアード、フランゴ・アツサード、此外味覺をそゝるものばかり アルモツソコメルシアル お手輕朝食 六釬 夕食はメニユーで 宴會には特別御相談に應じます

Rotisserie FERRARIS Rua XAVIER de TOLEDO, 93

絶對確實 白田時計店 聖市ピネイロス 本店 マルチン・カラスコ街八五 支店 カルデアル・アルコヴエルデ街二六三六

DRA. G. CALASANS CIRURGIÃO DENTISTA 歯科 荻原 ルア・セーレス一二六 中央メルカード前

月、水、金曜日 粂田歯科 ピネイロス、カルデアル・アルコヴエルデ二六五一番 午前八時より午後八時まで

山田歯科療院 聖市バロン・デ・タアラト街八九（中央メルカード際）

淺倉歯科醫院 R. da Gloria, 352 S. Paulo (Largo do S. Paulo) 聖市グローリヤ街三五二番 電話二・六八四八

蓄音器とレコードは專門のアイチクで 古レコード高價買入れ及び附屬品の修理 三浦愛蓄堂 R. DR. LUND, 29

タナアミ理髮店 は日本人理髮店中最古の店 最新の技術 聖市コンセレーロ・フルタード街五〇萬平旅館筋向ひ

求 パッサドール、ラバドール、インテレガドール各一名宛 高給支拂ふ 聖市マノエール・ヅツトラ街三五六、チンツラリーヤ・エスペランサ 丸茂

ノロエステ線リンス市 下矢鐵工所 郵函一〇二

訂正 本紙二二三三四號掲載の深山義信氏パール・パステラリヤ讓渡廣告中ピラチニンガ市とあるはピラスヌンガ市の誤植につき訂正す

募集 トマテ作・數家族 並ニ 養鶏ト炊事手助ノ出來ル方 至急備ヒタシ 御希望の方は御來談又は左記へ御照會下さい セントラル線イタケーラ驛 重田義一

開業廣告 ペンソン パウリスタ ソロカバナ線クワタ驛 桑原春男 CP一七

貸地 肥沃なる適作地一八〇城を貸地します 鐵道並に乘合自動車の便良し 二〇家屋、牧場あり 城當り二五〇ミル 大部分又は全部の場合は大割引あり。御照會は ソロカバナ線ピラシカーバ郡ボルト・ジヨアン・アルフレッド驛 ジヨゼー吉田氏へ。

淋病 最新治療法ケタリング法を適用すれば如何なる淋病も極短期間に完全に治療致します 廉價 DR. HEITOR FENICIO Av. São João 536 6º andar sala 2 Fone 4-1188 - São Paulo

CINEMUNDI Emp. Oscar Jordão PRAÇA DA SE ○シネムンデイ案内 毎日午後一時より連續映寫 今日―新プログラム― ニユース―色彩漫畫―短編 世界ニユース中日本に關するもの 聖市唯一ニユース映寫館 ○荒鷲敵陣を痛爆す（各地雪に襲はる） ボルトローナ二$、學生子供一$

尋人廣告

左記ノ者等ノ現住所承知致度ニ付本人又ハ御存知ノ向ハ當館迄至急御一報相煩度

記

滋賀縣高島郡高島村大字黑谷八二九番 岸田直三（明治二十二年九月拾二日生）
山口縣玖珂郡御庄村（元住所サンパウロ市アベニーダ・パウリスタ一〇ヵ番地）國廣勉三（明治卅三年九月廿日生）（着信）
岡山縣津山市鍛冶町 山田八郎（着信）
岐阜縣養老郡下多度村 伊川林作（着信）
大阪府人 松木甚吉（戸籍）
岡山縣人 奥谷喜代藏（戸籍）
宮城縣桃生村大川村釜谷（推定住所ソロカバナ線バストス移住地）高橋又男（戸籍）
靜岡縣榛原郡川崎町 濱崎三郎（着信）
愛媛縣伊豫郡中村上吾川 窪田源三郎（旅券ノ件）
本籍地不明（昭和五年頃渡航）山口正一（着信）
（昭和三年頃渡航）坂田勝美（着信）

昭和十五年七月十八日 在サンパウロ 帝國總領事館 Consulado Geral do Japão Caixa Postal 1167, São Paulo.

謹告

左記本社編輯部員を第一線へ調査の為派遣仕り候間錦地出張調査節は宜敷く御願申上候

◆ノロエステ線マツト・グロッソ州 編輯調査員 南部鶯治
◆パウリスタ線延長線 編輯調査員 水城司
◆中央線 編輯調査員 富田長稔
◆サントス・ジユキア線 編輯調査員 岡枝康

日伯公論社

CASA PAIVA Almeida & Almeida RUA SÃO BENTO, 259 SÃO PAULO

冬向用品 毛布―毛織物 フランネル―タオル地 大人子供用防寒用品等 特賣中 カーザ・パイバ 聖市サンベント街二五九

Redação - Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal H

Director M. Samesima

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno .... 60$000
" Semestre . 30$000
Numero de dia ... 300 reis

Gerente S. Kuroishi
Redator-chefe M. Yendo

ANNO XXIII — S. Paulo, — TERÇA FEIRA 23 de JULHO de 1940 — DIARIO No. 2238

DEVASTADORAS INCURSÕES SOBRE A INGLATERRA

Aeroportos, belonaves, barcos mercantes, cais, depositos de petróleo, e fábricas sob o fogo da aviação alemã

BERLIM, 21 (Domei) — Informações de origem oficial dizem que as forças aéreas alemãs têm desenvolvido dia e noite uma atividade «devastadora» contra as Ilhas Británicas, derrubando hoje 22 aparelhos ingleses e avariando seriamente um cruzador e dois «destroyers».

O comunicado do Alto Comando diz que nessas incursões foram atacados os aeroportos navios mercantes cais e depositos de petroleo das regiões sul e média da Inglaterra, assim como as fabricas de Newcastle, provocando incendios e explosões.

«As unidades navais atingidas, acrescenta o comunicado, foram bombardeadas quando prestavam serviço de comboio travando-se vários combates aéreos sobre o Canal da Mancha em cujo decorrer nossos aparelhos de caça abateram oito aviões inimigos.

O comunicado diz tambem que foi abatido um avião británico sobre Rotterdam.

Advertencia de Hitler

LONDRES, 21 (Domei) — A aviação alemã prosseguiu em seus ataques contra as Ilhas Británicas enquanto o sr. Hitler aguarda a resposta ao seu oferecimento de paz dando assim uma idéia de como o povo inglez deverá esperar a «blitz-krieg» aérea, se acaso for repelido tal oferecimento.

Os aparelhos alemães de bombardeio prosseguiram metodicamente suas atividades no sudoeste nordeste e noroeste da Inglaterra e Paiz de Galles bombardeando durante estas incursões cidades e aldeias, destruindo casas e atingido uma fabrica e um pequeno hotel.

As incursões foram realizadas por aparelhos isolados ou pequenos grupos de aviões sem que se tivessem noticias de ataque em massa até a ultima hora da tarde.

Os ataques causaram numerosas vitimas vigorando entre elas pelo menos seis mortos.

Duramente castigado o nordeste británico

LONDRES, 21 (Domei) — Um avião alemão arremessou hoje numerosas bombas sobre uma cidade do nordeste da Inglaterra destruindo uma escola e causando danos em varias casas.

Outras bombas cairam num bairro habitado principalmente por operarios e onde segundo se informou, cinco pessoas foram mortas.

Depreende-se das informações recebidas que os ataques mais importantes foram realizados na região do sudoeste onde se registraram graves prejuizos em consequencia das bombas de alto poder explosivo, arremessadas em diversos distritos. Houve tambem varias vitimas, entre elas uma jovem que morreu.

Diversos aviões arremessaram cerca de dez bombas sobre uma outra cidade causando danos em casas comerciais e residencias particulares.

Os atacantes foram postos em fuga pelas baterias anti-aéreas em conjunto com a Real Força Aérea.

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza

A LUTA EM PERSPECTIVA

Está anunciado para dia á tarde o começo da grande operação militar teuto-británica.

Basta o fato de o inicio de um empreendimento de tal espécie constituir noticia telegráfica para que a gente lhe oponha sérias duvidas. As iniciativas militares em regra se processam em dia hora e minuto escolhidos pelos comandantes supremos e a norma é conservar essa escolha em rigoroso segredo no circulo dos oficiais que devem comandar diretamente o ataque. Todavia as normas tradicionais têm sido tão subvertidas, no curso da atual conflagração européia que pode bem ser que os alemães hajam divulgado a escolha que fizeram do dia da hora e do minuto. A divulgação poderá obedecer a dois propósitos: o de fazer o inimigo esperar o ataque em determinado momento sem que nesse momento, nenhuma ofensiva se verifique, prolongando-se portanto a guerra de nervos — e o de levar o inimigo a não acreditar que o momento tenha sido escolhido de fato prosedendo-se entretanto ao avanço com proveito da relativa surpresa que dai possa decorrer.

O mais interessante é que já se dá por assentado que a Alemanha atacará a Inglaterra de frente sem ter havido qualquer discussão, ou sugestão oficial a respeito da forma pela qual o sr. Hitler pretende prosseguir na sua luta contra a maior metrópole do mundo. Com efeito dada a posição em que as tropas nazistas agora se encontram o ataque frontal não é o unico recurso que resta ao comando de Berlim.

Não há duvida que a invasão direta da Inglaterra seria para a Alemanha em caso de êxitos iniciais, a manobra que mais rápidos resultados proporcionaria. A distância que vai das bases alemães na Noruega á Escocia é de 250 milhas; a da Holanda, á costa sudeste da Grã-Bretanha, é de 180 milhas; a de Cherburgo, á costa sul das ilhas británicas, é de 60 milhas e a de Calais a Dover, é de apenas vinte milhas. Aos olhos dos alemaes que venceram a distáncia de 374 milhas entre Kiel e Oslo para invadir a Noruega a operação não parece apresentar dificuldades extremas.

Há porém outra manobra, que se afigura viavel: a do bloqueio maritimo-aéreo da Inglaterra, como operação preliminar para a invasão da Irlanda que fica a 250 milhas de Brest e portanto a apenas uma noite de viagem de navio que desenvolva uns vinte nós de velocidade horária. Da Irlanda a principal base da esquadra inglesa que é Scapa Flow fica a apenas 270 milhas de distância. Em um e em outro caso, a invasão pode ser é pode não ser precedida pelo lançamento de paraquedista.

Seja porém qual for a manobra escolhida pelo comando germánico ou pelo sr. Hitler pessoalmente o que é certo é que os ingleses não devem ter estado dormindo, do dia do armistico franco-alemão para cá; eles tambem tem estado ocupadissimos com a defesa de sua pátria, e a lógica mais descomplicada faz a gente deduzir que hajam concebido todas as formas possiveis de ataque, e portanto organizado todos os sistemas possiveis de defesa: Há indicios até de que Londres, depois da defesa inicial pretende passar á ofensiva.

Supõe-se que deve estar próxima a hora de choque direto entre os dois mais perigosos contendores da Europa de hoje. E' bem provavel, contudo que a operação militar se transmude em operação maritimo-económica com a tentativa inglesa de um lado para bloquear todo o continente europeu e estrangular a Alemanha num aperto a longo prazo ou com a tentativa alemã, de outro lado para reduzir os ingleses á fome, por meio do cerco das ilhas, tambem a prazo longo.

Enquanto os fatos não assumirem forma concreta nada se pode prever; a iniciativa por enquanto encontra-se do lado dos alemães e os alemães habeis em arquitetar surpresas, são bem capazes de surpreender o mundo precisamente... fazendo o que dizem que vão fazer. Nesse caso, teriamos para esta tarde o começo do assalto á Grã-Bretanha...

O NOTICIARIO ESTRANGEIRO DO «NOTICIAS DO BRASIL» E' FORNECIDO PELA AGENCIA TELEGRAPHICA «DOMEI» JAPONEZA

LEIA O NOSSO
KODOMO NO SONO
Suplemento do jornal "Noticias do Brasil"

畜産品評會を見る
牛の世界にも消長あり（1）

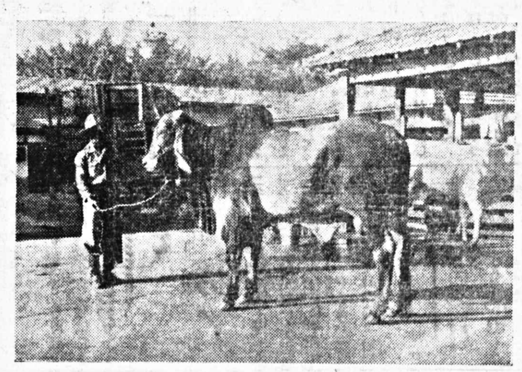
馬

馬の類は日本人間には關係が少いが、ファゼンデイロ及び軍部では非常に重視してゐる。牛の實用的なのに比べ馬は恐ろしく贅澤品であることが忽ち眼についた、この方面の愛好者には良き參考資料は豐富に蒐つてゐるが、一般に關係が少いから說明を割愛する

雞、家禽

此の世界にも消長は認められる、日本とは絶對に國情を異にする伯國ではレグホーン絶對優勢の時代は既に過ぎ去つたことを、出陳鷄の數が有辯に物語つてゐる、卵を尊重する以上にフランゴの肉味を賞味する土地柄では、白レグでは一般人の嗜好に投ずることが出來ないのは理の當然である。卵肉兼用種ロード・アイランド・レッド種が今では最も評判が良いらしく、出品鷄の大半はこれが占める盛況である。伯國養鷄はロードの短期飼育が最も有利なのではあるまいか、此點郊外養鷄家が最も考慮を拂ふ可き點である類似の鷄種横斑ロックも仲々盛大を極めてゐるが、同じ傾向を示唆してゐるものと見て良い

七面鳥　水禽等は變化は少い、只奇異に感じたのは大陸原産の雉の種類が一通り出品されてゐることだ、多分愛玩用だと考へる、まさか英米兩國の如く狩獵用に大規模に增殖するのではあるまい…



（東山の入賞牛）

養蠶

お蠶さんの宣傳は相當やつてゐる樣だが、伯人間が主目標である關係から、我等日本人に對しては目新しいところはない、稍期待外れであつた

養魚

この部門では鯉、鰻魚、熱帶魚の諸部門が相當整備してゐる、伯人に對する鰻魚、我等に對する熱帶魚は共に多大の興味を惹く、鰻魚が盛んに進出してゐるのは意外でもあるこれは良い金儲けになりそうである、畜産課でも平金魚一尾二ミルを取つて賣つてゐるが、飛ぶように賣れるそうな

農時經報

來年も棉？
決定の時期迫る
こんな材料がある

土地準備の關係から農家としては來年の棉を植えたものかそれ共他の物に變へたものか最後の決定をすべき時期となつて來てゐる。この際各種の情報を讀者諸氏に、公平な立場から御傳へするのが本欄の義務と考へる

一、戰爭　大戰爭はそう長續きはせまいとの觀測は愈々一般化して來てゐるよう、尤も米國當りの話では全體國の武力革命だそうで、完全に世界が落着くには相當期間が掛ると言つてゐるが人間でゐない以上棉の賣れ行きは少くとも今年以上になるだろうと見てゐる

一、値段　これは豫測困難であるが、安くなれば國内工業として利用、製品輸出の工夫も出來つゝあり、馬鹿に良い値は困難だろうが、今年以下はあり得ない、又下落させないと政府も言明して居る。棉作縮少を希望してゐる

一、米棉…作柄は平年以下で先づ一千二百万俵と見てゐるらしい、一方軍備强化で死物狂ひの同國では軍需用その他に國内消費八百五十万俵、輸出余力二百五十万俵だとあり、米棉の大壓力は蒸發したとある

右の諸材料から判斷して、一部に稱へられる完全悲觀論は採るに足らないことを御承知の、上棉なり他作物なりに決定すべきである

又一說に多角農と稱し何でも彼でも植える可しとの論もあるが、これは自家消費品中、自給し得る分は自給し、一作或は二作を換金作物として主力注ぐと修正すべきである

儲かる話に迷ひ、何でも彼でもやたらにやるは結局勞して功なく虻蜂取らずに了るものである、多角農の眞髓は各自が努力して作る換金作物が一村を通じて多種多樣になることが理想ではあるまいか

種薯の選擇
こんな注意を！

聖州農務當局が輸入種薯防のためミナス州の高冷地及び州產種薯村を認定したことは既報の通りである、同所で出來た種をコチアの產組員の仲間で作つた成績を發表したが僅か五、六倍の出來だそうで、肥料が馬鹿値の昨今は到底採算上不引合だと刈取を捨した、今後一段と改良を加へた上でなければ當分日本人側では利用は不可能である、右の結果から、郊外薯作り専門家にはベラナ・オーロ及び、リオグランデ物が最適と決論し、產組は專ら此品種に主力を注ぐことに決定した由

一般農家も良き參考資料であろう、商人の口車に乘らないよう御注意あれ

ぶらじると朝顔
"行燈仕立"が安全

ぶらじるでも大輪朝顔が樂しめますかと質問が良くある正に大出來、種も万々に大分賣の良い物が澤山あるから、先づ第一着手として良い品種の種を手に入れて下さい、一番作り易い行燈仕立てを說明しませう

この土地柄では大輪を仕立てるには八月中に種を下し、十二月末までに大體花が終る工夫が大切です、雨季に入り又追々短日に向ふと、どうも成績が思はしくないのが實驗者の經驗となつてゐます

播く時季に次いで必要な知識は肥料です、こゝでは骨粉とマモナ粕といふ立派な肥料があります、マモナ粕は桶、かめ等の類に水十、肥し一の割合で混ぜて置くと十日位で充分腐り泡が消えますから、これを水肥と一更に十倍に薄めて使ひ、骨粉は極小さいところを、鉢に定植する前に鉢底の土に充分混ぜて元肥にします、尚マモナ粕汁は月一回の追ひ肥に使ます

仕立て方

甲割りが完全に開いたとき假植えをします、この際牛蒡根の先きは切りつめ、後大きくなるに從ひ二、三擴げ植えをし、最後七寸鉢に一本植をします、この小苗の間は充分日光に當てるのが成功の鍵一秘訣です

本蔓は一本だけ伸ばし、腋芽は全部つみ取り行燈枠（二尺竹三本、三段に針金で卷く）を取りつけ、蔓を左卷（時計の針の進路と反對）に卷きつけて段々上に昇らせます

これで當は十數ヶ附け每朝樂しめようといふものです

新案代用コルク栓

——あるゆら壜類の詰栓として必要なコルクは地中海沿岸に自生する常綠樹で年々わが國では多量に輸入してゐたところ、支那事變がはじまつて以來輸入を極端に制限されたので適當な代用品を見付けようと大阪府三島郡茨木町府立茨木中學博物科＋任教諭岩城幽武氏（鳥取高農出身）は和歌山、京都、兵庫谷府縣の山地に密生するサルノコシカケに白羽の矢を立て、いろいろ實驗を重ねた結果、耐酸性耐アルカリ性ともに申分なく、しかも製造工程が簡易で本物のコルク以上にすばらしい壜栓を作り出すことに成功、特許局に實用新案類を提出中のところ七日認可の通知があつた

農家便覽

△ ランジヤ大安賣に氣を良くした伯人記者、米、フエジョン、薯等もついでにやれと農務當局にケシを掛けてゐる。

△ 東亞協議大會に各國代表と共に代表樹として日本…五葉松、滿洲…杏（からもゝ）中華…梅、比島…檜と決定した、五葉松が日本代表となつたは實に今回が初めてゞある

燃ゆる星座

（映画化）尾崎士郎 作　石井五郎 画

（百七十三）流るゝ星々（二）

それから五六日經つて後の夕方、元夫の窓外で大聲が聞こえた

「おゥい、元夫君、木島君」

田野が呼んでゐる聲だ

「いま行くよ！」

と元夫は走り出して行つた

そして二人は久方振りに肩を並べて步いてゐた

「手紙だ。猪狩つて、あの作家の猪狩さんだらう？ 素敵だな！ 何だい？」

「う、今、話すから——」

といふ裡も忙しく、元夫は貪るやうにその手紙を讀み入つた。漸く讀み終つた元夫の眼は、生き〳〵と輝いてゐた

「どう？ 面白いことが書いてあつた？」

「うー、僕ネ、迚も返事なんか貰えないんでないかと、内々危ぶんでゐたんだけどネ、それが、返事も返事、一度遊びに來いツて、書いてあるんだが、略圖が細くつて暗い所では讀めないや——旅行する來月から長い旅行に出るからその前に遊びに來いと書いてあるんだよ。行かうかな——君、田野さんも一緒に行かない？」

「さあ——學校がそろ〳〵試驗期になるし、僕の方はちよつと行けさうにないネ」

「さう——それに、僕が猪狩さんの昔の生徒のことを知らせて上げたのに對してネ、禮を云つて來られて、その生徒の現住所は判るまいかつて問ふて來たけど、これは僕もちよつと困るネ、そら、不良の男だよ」

「うゝ、こんどの事件のかー」

「ふう」「ちよつと、探してみようがないやネ」

「さあ——然し直ぐ判る道もあるにはあると思ふネ」

「ゑ？ どうすれば？」

「さうだな、先づ丸の内警察署だらうが、行つて問へば判るかもしれないネ——だが。これはちよつと心地の好いことではないよ」「なる程、それはさうだが——どうも」

「いゝさ、そんな男なら、いづれ新聞に出されるとか、何かその内に機會があるだらうよ」「新聞に？——可哀さうだネ」「それはさうと、元夫君、君、猪狩さんのこんどの『血の價』讀んでみたかい？」

「いゝや、田野さんは？」

「僕、友達に借りて讀んだよ、ありや、いゝネ——もう一度ゆつくり讀み返さうと思つてるんだ」「ふう——文壇の問題にもなつてゐるらしいネ」

「さうだらうさ！ 兎に角、血みどろの盡で創り出して描けてゐる。主人公の潜といふ男の生活が素晴らしい作品だぜ」「讀みたいな——よし、これから買つて歸らう！ 定めた！」

「ちやア、君は本屋へ行く」

「さうするよ」「それぢや、此處で失敬するよ」

「や、どうもありがたう」

田野と別れた元夫は、そこから直ぐ近い書店で「血の價」一冊を買ふと、急いで家へ向つた。が、途中で早く本が見たくなつて、包み紙を剝いで步てると、先づ本の平を掌でぽん〳〵と叩いてみた。快よい音が夕闇に流れ亘つた。

家へ近寄ると、まだ人手を知らぬ書籍の處女性の匂が、印刷インキと共に鼻に滲みてくる

元夫は、どん〳〵急いで家へ歸ると、その儘自分の部屋へ入つて、机の前に坐つた。

本をひらいて先づ序文を讀んで終ふと、ふと眼に迫る著者の姿を感じて、忘れてゐた先刻の猪狩の手紙を懷から出して、略圖を見て行つた。すると、意外な文字を發見した。その手紙の所書は、姉のハンドバツクの所書と同一ではないか。元夫は記憶と、目の前の所書とを思ひ比べて、呆然としてゐた

ELEKEIROZ S/A
Caixa Postal 255 — Tel. 2-4114
Rua São Bento, 503 — São Paulo

農業者へ

農家は病虫害の驅除をしなければ有利な農業經營は出來ません

サウーバは一夜に畑全部をあらしたり數千本の木を裸にする事さえ有りますから

ホルミシーダ
シュピテール

を御使用なさるれば此の危險は免れる事が出來ます

エレケイロス
製藥株式會社
聖市サンベント街五〇三
郵函　二五五

Dierberger & Companhia
LOJA: Rua Libero Badaró, 499 - 501
Caixa Postal, 458 - São Paulo

果樹苗各種
果樹苗移植の季節です　絶對安全の定評ある弊店苗木を是非御利用下さい

野菜種子
花卉種子、植林用種子球根類その他
弊店の種子は歐洲原產地から直接輸入、而かも聖州政府當局の發芽檢查に合格した安心の出來る種子でございます

庭園用苗木、ユーカリプト其他　農業用、庭園用各種金屬類　養蜂器具一切、肥料、農用藥品何でも取揃えてございます
多少に拘らず御注文下さい、ご注文は日本文結構です、カタログ無代進呈申上ます

チエルベルゲル商會
聖市リベロ・バダロ街四九九—五〇一
郵函　四五八

謹啓　各位益々御清祥之段奉大賀候　陳者私共今回歸國に際しては種々御高配を賜り且つ過分なる御餞別まで頂戴仕り尚出發の際は御多忙中にも不拘態々御見送り被下御厚情有難く厚く御禮申上候道中恙なく去る三日着聖諸手續の關係上リオデジヤネイロより乘船する事となり五日中央線夜行にて聖市出發翌朝リオ着諸手續完了本日今港よりぶらじる丸に乘船一路歸國の途に付候間乍他事御放念に預度候出發前に御尊家へ參上一々御挨拶申上度き所存に有之候處或る事情上至急の思ひ立ちのため不本意乍ら遂に其の意を得ず失禮仕り候段不惡御寬容被下度候
終りに御一同樣の御健康と御幸福を祈り併せて私共家族一同在伯中の御交誼と御恩誼に對し厚く御禮申上候
不取敢紙上を以つて御禮を兼ね歸國の御挨拶迄申上度如斯に御座候　敬具

昭和十五年七月十日

山本宇一
仝　トシエ
子供一同
神崎ヨシ

各位樣